



「みんなの力で 未来を拓く 人と地域が燦くまち よこて」

令和6年11月20日

中学校部活動地域移行だより No 6

横手市教育委員会 教育指導課 ☎0182-35-2123

目指す姿

将来にわたり 子どもたちが身近で

スポーツ・文化芸術活動を親しむことができる環境づくり

本市の方針

- 適正な運営により、生徒の健やかな心身の成長を図る
- 教師の負担軽減を図り、より生徒に向きあえる環境作り
- 地域の実情を踏まえた、持続可能で多様な環境作り
- 生徒、保護者、地域の主体的な取組を通して「みんなの力で未来を拓く 人と地域が燦くまち」作りに貢献する
- 学校と地域が連携・協働し、横手市のスポーツ・文化芸術の発展・創造を主体的に形成していく

子どもたちの活動の場の地域展開

ニーズに応じた選択肢の拡充

- ★多様性×持続性
- ★「学校教育の一環から生涯学習の一環へ」⇒部活動観の転換

横手市剣道連盟「稽古会」今年度終了!

8月24日(土)の「第3回稽古会」からは、3年生が部活動を引退し、1・2年生を中心とした練習になりました。(引き続き参加している3年生も数名おります。)参加生徒の皆さんが十分な稽古ができるよう、横手体育館に会場を移して実施しました。第3回稽古会では、基本練習の後、1年生と2・3年生に分かれて稽古しました。剣道連盟の指導者との地稽古や生徒同士の地稽古を重ね、多くの人と実戦を交えることができたようです。学年別に分かれての練習については、一人一人の経験年数が異なることから、課題がありました。稽古終了後には、参加生徒とその保護者を対象に稽古会についての振り返りとアンケートを実施しました。

11月9日(土)の今年度最後の稽古会では、前回の課題やアンケート結果から、生徒のニーズを生かした内容を工夫して実施しました。大きくは「基本を徹底コース」と「応用・実践的な技術の向上コース」を生徒自身が選択し、稽古に励みました。

生徒一人一人のよりよい成長を支援するため、学校部活動と連携した体制づくりや生徒のニーズを生かしたプログラムづくり、保護者の負担軽減のための会場設定(分散開催等)等の課題が見えてきました。振り返りアンケートは次号で紹介します。

